

許せま
せん

消費税の増税分を市民に 押しつける値上げの数々

6月の市議会には、地下鉄の乗車料金や科学館の料金など、10月に予定されている消費税の10%への増税を市民に転嫁するたくさんの条例案が出されました。日本共産党は反対しましたが、自民党・公明党などの賛成で強行されました。消費税増税をやめさせるために政治が力を持つべきです。



次々値上げ

- 市営渡船の運賃
- 地下鉄の乗車料金
- 事業系ごみの手数料
- 科学館の利用料
- 三瀬トンネル有料道路の料金

議案第8・10・13・15・17号
増税を転嫁する議案への態度は？

共産党	X	緑ネット	X
自民党	O	公明党	O
令和会	O	自民新	O
市民ク	O		

O=賛成
X=反対

※市民ク……福岡市民クラブ。立憲・国民・社会民主など。
※緑ネット……緑と市民ネットワークの会。
※令和会……福岡令和会。旧「みらい福岡」と維新。
※自民新……自民党新福岡。自民党から分裂。

日本共産党は大企業に中小企業並みに税金を払わせること、株への課税を引き上げること、米軍への思いやり予算の廃止などで7.5兆円の新たな財源を具体的に提案。消費税に頼らない別の道を議会の討論でも紹介しました。

財源は
ある！

おかしくないか？自民・公明の態度

「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書案」への態度

共産党	O	自民党	X
市民ク	O	公明党	X
緑ネット	O	令和会	X
		自民新	X

O=賛成 X=反対

補聴器は平均15万円もするのに公的補助がなく、欧米に比べて利用率が半分しかありません。

日本共産党は6月議会に意見書を立案しましたが、自民・公明などの反対で否決。市民の切実な願いをふみにじることは許されません。



宿泊税を追及

日本共産党の中山郁美市議は二重課税になること、低料金宿泊者や子どもからも容赦なく徴収すること、ムダなハコモノづくりの財源となることなどを追及し、反対しました

消費税増税は中止を

日本共産党



中山郁美
市議会議員
日本共産党

早良区民報
議会報告 2019年7月号

中山いくみ市議の活動を紹介します。市政へのご意見・ご要望をおよせください。(日本共産党西部地区委員会 tel.841-1158)

発行：日本共産党福岡市議団
電話 711-4734 FAX741-4627

中山いくみホームページ
<http://nakayama-ikumi.jp>



無料生活・法律そうだん

サラ金・相続・離婚・生活保護・地域問題など弁護士と中山市議が相談を受け付けます。お気軽ににおこしください。

●中山いくみ事務所
飯倉 5-14-51-103☎841-1158
毎月第2金曜日19時～

めばえ学園の公募 撤回を

保護者らの3000筆請願署名を全面支援!
請願の採択めざして、がんばります

日本共産党



5月29日、めばえ学園の保護者・関係者の人たちとの懇談（左から4人目が中山市議）。右は署名用紙。

市は、障害児などを受け入れる児童発達支援センター・市立めばえ学園の管理運営を、これまで長年まかせてきた社会福祉事業団から、公募に切り替えようとしています。

これに対して、保護者らが撤回の請願署名を呼びかけ、短期間に約3000筆が集まり、市議会に提出されました。

日本共産党は6月議会でもこの問題を追及。撤回へむけ、子どもたち・保護者のみなさんと力をあわせ、請願採択へがんばります。



福祉乗車証の廃止やめさせる 共産党が議会でとりあげ、与党をも動かしました

市は障害者の地下鉄無料バスである福祉乗車証の廃止を決定していました。日本共産党は、決定の時から議会で廃止をやめるよう、くり返し質問。中山郁美市議もとりあげてきました。

さらに、障害者団体の廃止反対・拡充を求める

署名運動も始まる中で、与党側も動かざるを得なくなり、市長が廃止撤回を表明しました。

引き続き、JRや西鉄に対象を広げたり、所得制限を緩和したりするなど、拡充にがんばります。



議員の海外視察やめよ 共産党が議会改革を議長に提案

日本共産党は委員会のネット中継、政務活動費の領収書のネット公開、参考人・公聴会制度の活用、税金での議員による海外視察の中止など、議

会改革の提案を6月議会最終日に議長に申し入れました（右上写真）。くわしくは共産党市議団のホームページをごらんください。



中山郁美^{市議}の委員会の担当が決まりました

声をお寄せ
ください

- 福祉都市委員会
- 都市計画審議会委員
- 国民健康保険運営協議会委員
- 後期高齢者医療広域連合議会議員
- 早良区保健所運営協議会委員など